

# 令和5年度事業計画

## 公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

### 1 基本方針

公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園は、平成29年4月に希望が丘文化公園のみを管理する法人としてスタートし、健全な法人運営と安全で快適な施設運営に努めている。

県において、平成27年12月に「希望が丘文化公園将来ビジョン」が策定され、さらに平成30年3月に「希望が丘文化公園基本計画」が策定され、現在は「希望が丘文化公園活性化方針」が検討されている。これらの具体化を図るため、公園においても「希望が丘100年プロジェクト」のもと、100年先にも誇れる公園づくりを目指して、これまでに培った確かな経験をもとに、県民に潤いや安らぎを与える豊かな空間を提供するとともに、青少年の健全育成やスポーツの振興などに貢献できるよう邁進していく。

#### (1) 自然と人との共生

希少動植物の保護や荒廃が進む森林の保全に的確に対応するなど、豊かな自然を保護、活用し、多くの来園者が自然の恵みを享受することによって、たくましい人間力と豊かな人間文化力を育む公園として、100年後も栄える滋賀のもりづくりに貢献する。

#### (2) 教育的機能の発揮

スポーツ、宿泊、野外活動、その他の施設を活用して、あらゆる年代の人々の共同宿泊活動や野外活動、スポーツ活動を促進し、これらの活動から得られる社会性や創造性など望ましい人間性を高めることにより、世代に応じた人間力と人間文化力の向上を図る公園として、100年後も栄える滋賀のひとつづくりに貢献する。

#### (3) ふれあい公園の創出

来園者の誰もが憩い、楽しみ、交流・交歓できる景観の創出や行事の実施など、「ふれあいの場」を提供することによって、家族が、友達が、知る人も知らない人もともに声をかけ、あいさつを交わし、笑顔が溢れる豊かな人間性を育てる公園として、100年後も栄える滋賀の活力づくりに貢献する。

#### (4) 納得公園の演出

公園設置51年の歴史を活かし、来園者はもとより公園設置者、公園管理者の誰もが自信と誇りを持てる納得の管理運営を確保し、大切な県民の財産として、100年後も誇れる管理運営を行う。

#### (5) 眼差し公園による管理運営

公園設置51年の継続した管理運営の実績を活かして、常に来園者の立場に立った安全性や利便性を追求し、来園者の全てを優しく見守る公園として、100年後も任せられる管理運営を行う。

### 2 事業計画

トップセールスなどプロモーションの活動を展開するとともに、新規事業として、「希望が丘書道展」や「総合魅力発信事業」を推進するほか、職員や外部からの提案も受け入れ事業見直しや新たな取組も検討していく。また、子どもから高齢者までが昔遊びやレクリエーションなどを通して交流・交歓が深められ、四季折々に公園を訪れるきっかけとなる“祭事業”、誰もが気軽に親しみ、楽しみながら健康づくりに取り組める“生涯スポーツの推進”、スポーツを楽しみ、仲間との交流を深めながら身体を鍛える“各種スポーツ大会”、野外活動や自然体験活動を通して、自然に触れ、自然を愛し、自然に学び豊かな人間性、創造性を育む“きぼっこ体験事業”などについて、実施方法面での創意工夫や改善を図り、事業参加者の増加および満足度の向上につなげていく。

#### (1) 法人運営事業・・・公園の管理運営に係る総合調整

#### (2) 指定管理事業・・・「きぼっこ体験事業」希望が丘夏休み自然塾 ほか55件

#### (3) 独自事業等・・・フィールドアスレチック事業 ほか2件

# 収 支 予 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	160	160	-	
特定資産運用益	1,031	731	300	
事業収益	519,565	489,633	29,932	
受取補助金等	1,802	2,132	△ 330	
受取寄付金	2,800	1,000	1,800	
雑収益	2	2	-	
経常収益計	525,360	493,658	31,702	
(2) 経常費用				
事業費	520,339	492,275	28,064	
管理費	4,072	4,608	△ 536	
経常費用計	524,411	496,883	27,528	
(うち人件費)	217,997	219,565	△ 1,568	
評価損益等調整前当期経常増減額	949	△ 3,225	4,174	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	949	△ 3,225	4,174	
税引前当期一般正味財産増減額	949	△ 3,225	4,174	
法人税、住民税及び事業税	1,576	642	934	
当期一般正味財産増減額	△ 627	△ 3,867	3,240	
一般正味財産期首残高	254,188	242,441	11,747	
一般正味財産期末残高	253,561	238,574	14,987	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受取寄付金	500	500	-	
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	500	-	
特定資産運用益	1	1	-	
一般正味財産への振替額	△ 2,800	△ 1,000	△ 1,800	
当期指定正味財産増減額	△ 2,299	△ 499	△ 1,800	
指定正味財産期首残高	13,090	12,293	797	
指定正味財産期末残高	10,791	11,794	△ 1,003	
<b>III 正味財産期末残高</b>	264,352	250,368	13,984	

# 収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	80	—	80	—	160
特定資産運用益	420	250	361	—	1,031
事業収益	306,478	213,087	—	—	519,565
受取補助金等	1,802	—	—	—	1,802
受取寄付金	2,800	—	—	—	2,800
雑収益	1	1	—	—	2
経常収益計	311,581	213,338	441	—	525,360
(2) 経常費用					
事業費用	350,553	169,786	—	—	520,339
管理費	—	—	4,072	—	4,072
経常費用計	350,553	169,786	4,072	—	524,411
(うち人件費)	171,915	43,785	2,297	—	217,997
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,972	43,552	△ 3,631	—	949
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△ 38,972	43,552	△ 3,631	—	949
他会計振替額	38,972	△ 38,972	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	—	4,580	△ 3,631	—	949
法人税、住民税及び事業税	—	1,576	—	—	1,576
当期一般正味財産増減額	—	3,004	△ 3,631	—	△ 627
一般正味財産期首残高	88,604	135,634	29,950	—	254,188
一般正味財産期末残高	88,604	138,638	26,319	—	253,561
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取寄付金	500	—	—	—	500
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	—	—	—	500
特定資産運用益	1	—	—	—	1
一般正味財産への振替額	△ 2,800	—	—	—	△ 2,800
当期指定正味財産増減額	△ 2,299	—	—	—	△ 2,299
指定正味財産期首残高	8,090	—	5,000	—	13,090
指定正味財産期末残高	5,791	—	5,000	—	10,791
<b>III 正味財産期末残高</b>	94,395	138,638	31,319	—	264,352

## 資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

### 1 資金調達の見込みについて

なし

### 2 設備投資の見込みについて

なし

# 令和4年度事業報告

## 公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

令和4年度は第4期指定管理の4年目であり、県民に更なる魅力を感じていただけるような新たな希望が丘を提案・提供するべく管理運営に引き続き取り組んだ。

施設利用においては、スローガンである「WELCOMEスマイル」を定着発展させ、来園者をいつでも爽やかに迎え入れる基本的な姿勢と利用者の声に耳を傾けることを常に念頭に置き、より魅力的なサービスの提供に努めた。

また、マイクロバス2台で園内3ゾーンの併用利用に対応した送迎サービスを継続して実施した。

一方、公園を管理する面においては、開園から51年が経過し老朽化が進んでいることから、常に安全・安心を念頭に置き施設・設備の維持、修繕に取り組んだ。

施設利用ではリニューアルオープンしたスポーツゾーンの球技場をはじめ、スポーツ会館および陸上競技場の利用が好調であり、スポーツ施設の施設利用者数は対前年度比約1.5倍となった。

しかし、新型コロナウイルス感染症の第7波、第8波の影響により、宿泊利用のキャンセルが相次ぎ、前年度と同様に、令和元年度と比べて青年の城や野外活動センターの施設利用者数、利用料金収入は大きく落ち込んだ。

事業面では、「びわ湖カップなでしこサッカー大会」、「夏休み自然塾」などの事業を3年ぶりに開催することができ、参加者の喜びの声が聞かれ、活気を取り戻すことができた。

広報では、各ゾーンの魅力を紹介するテレビCMを制作し、びわ湖放送で放送を始めた。さらに、ホームページではスマートフォン対応のページを新設し、SNSの活用とともに広く情報発信に努めた。

### (1) 法人運営事業

公園の管理運営に係る総合調整

### (2) 指定管理事業

ア 施設利用（青少年宿泊研修所、野外活動センター、スポーツ施設）	3,841件
イ 駐車場利用	100,799台
ウ 自転車利用	3,646台
エ 青少年育成事業	58事業 69,369人

### (3) 独自事業等

ア フィールドアスレチック事業	1事業 51,420人
イ グラウンド・ゴルフ事業	1事業 6,699人
ウ 付帯事業	1事業

# 正味財産増減計算書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	160,000	160,000	—
特定資産運用益	853,193	668,884	184,309
事業収益	496,087,938	470,026,082	26,061,856
受取補助金等	2,002,000	536,054	1,465,946
雑収益	50,019	23	49,996
経常収益計	499,153,150	471,391,043	27,762,107
(2) 経常費用			
事業費用	484,407,917	458,603,487	25,804,430
管理費用	4,052,889	4,363,536	△ 310,647
経常費用計	488,460,806	462,967,023	25,493,783
(うち人件費)	198,774,502	212,440,612	△ 13,666,110
評価損益等調整前当期経常増減額	10,692,344	8,424,020	2,268,324
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	10,692,344	8,424,020	2,268,324
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	—	—	—
(2) 経常外費用			
経常外費用計	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	10,692,344	8,424,020	2,268,324
法人税、住民税及び事業税	3,133,500	5,285,500	△ 2,152,000
当期一般正味財産増減額	7,558,844	3,138,520	4,420,324
一般正味財産期首残高	251,189,949	248,051,429	3,138,520
一般正味財産期末残高	258,748,793	251,189,949	7,558,844
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取寄付金	776,500	434,000	342,500
受取希望が丘みらい基金寄付金	776,500	434,000	342,500
特定資産運用益	27	19	8
当期指定正味財産増減額	776,527	434,019	342,508
指定正味財産期首残高	12,338,496	11,904,477	434,019
指定正味財産期末残高	13,115,023	12,338,496	776,527
<b>III 正味財産期末残高</b>	271,863,816	263,528,445	8,335,371

# 正味財産増減計算書内訳表

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	80,000	—	80,000	—	160,000
特定資産運用益	204,746	286,847	361,600	—	853,193
事業収益	296,552,083	199,535,855	—	—	496,087,938
受取補助金等	1,944,000	58,000	—	—	2,002,000
雑収益	7	50,012	—	—	50,019
経常収益計	298,780,836	199,930,714	441,600	—	499,153,150
(2) 経常費用					
事業費用	331,394,035	153,013,882	—	—	484,407,917
管理費	—	—	4,052,889	—	4,052,889
経常費用計	331,394,035	153,013,882	4,052,889	—	488,460,806
(うち人件費)	156,663,458	39,903,036	2,208,008	—	198,774,502
評価損益等調整前当期経常増減額	△32,613,199	46,916,832	△ 3,611,289	—	10,692,344
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△32,613,199	46,916,832	△ 3,611,289	—	10,692,344
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	—	—	—	—	—
(2) 経常外費用					
経常外費用計	—	—	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—	—	—
他会計振替額	32,613,199	△37,613,199	5,000,000	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	—	9,303,633	1,388,711	—	10,692,344
法人税、住民税及び事業税	—	3,133,500	—	—	3,133,500
当期一般正味財産増減額	—	6,170,133	1,388,711	—	7,558,844
一般正味財産期首残高	88,604,539	133,953,620	28,631,790	—	251,189,949
一般正味財産期末残高	88,604,539	140,123,753	30,020,501	—	258,748,793
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取寄付金	776,500	—	—	—	776,500
受取希望が丘みらい基金寄付金	776,500	—	—	—	776,500
特定資産運用益	27	—	—	—	27
当期指定正味財産増減額	776,527	—	—	—	776,527
指定正味財産期首残高	7,338,496	—	5,000,000	—	12,338,496
指定正味財産期末残高	8,115,023	—	5,000,000	—	13,115,023
<b>III 正味財産期末残高</b>	96,719,562	140,123,753	35,020,501	—	271,863,816

# 貸 借 対 照 表

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	159,986,050	149,932,981	10,053,069
未収金	5,416,517	3,672,697	1,743,820
前払金	281,755	351,180	△ 69,425
貯蔵品	353,938	243,145	110,793
流動資産合計	166,038,260	154,200,003	11,838,257
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	3,944,982	9,027,511	△ 5,082,529
退職給付準備預金	17,163,207	19,908,110	△ 2,744,903
減価償却引当預金	54,707,452	52,598,138	2,109,314
損失補填準備預金	22,600,000	22,600,000	-
公益財源調整預金	42,223,000	36,429,000	5,794,000
希望が丘みらい基金預金	3,115,023	2,338,496	776,527
特定資産合計	143,753,664	142,901,255	852,409
(3) その他固定資産			
施設設備	61,167,168	61,167,168	-
施設設備減価償却累計額	△ 50,542,462	△ 49,075,668	△ 1,466,794
備品	12,318,010	12,318,010	-
備品減価償却累計額	△ 4,164,990	△ 3,522,470	△ 642,520
その他固定資産合計	18,777,726	20,887,040	△ 2,109,314
固定資産合計	172,531,390	173,788,295	△ 1,256,905
資産合計	338,569,650	327,988,298	10,581,352
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	49,926,901	40,618,965	9,307,936
預り金	901,970	924,745	△ 22,775
県使用料等預り金	175,226	28,447	146,779
法人税等充当金	3,133,500	5,285,500	△ 2,152,000
賞与引当金	8,623,255	8,574,685	48,570
流動負債合計	62,760,852	55,432,342	7,328,510
2 固定負債			
退職給付引当金	3,944,982	9,027,511	△ 5,082,529
固定負債合計	3,944,982	9,027,511	△ 5,082,529
負債合計	66,705,834	64,459,853	2,245,981
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	13,115,023	12,338,496	776,527
指定正味財産合計	13,115,023	12,338,496	776,527
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	-
(うち特定資産への充当額)	(3,115,023)	(2,338,496)	(776,527)
2 一般正味財産	258,748,793	251,189,949	7,558,844
(うち特定資産への充当額)	(136,693,659)	(131,535,248)	(5,158,411)
正味財産合計	271,863,816	263,528,445	8,335,371
負債及び正味財産合計	338,569,650	327,988,298	10,581,352



# 貸借対照表内訳表

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1 流動資産					
現金預金	68,609,317	83,901,972	7,474,761	-	159,986,050
未収金	3,621,653	1,794,864	-	-	5,416,517
前払金	248,825	32,930	-	-	281,755
貯蔵品	251,296	102,642	-	-	353,938
流動資産合計	72,731,091	85,832,408	7,474,761	-	166,038,260
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	5,000,000	-	5,000,000	-	10,000,000
基本財産合計	5,000,000	-	5,000,000	-	10,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当預金	3,144,151	800,831	-	-	3,944,982
退職給付準備預金	13,679,076	3,484,131	-	-	17,163,207
減価償却引当預金	2,211,205	52,496,247	-	-	54,707,452
損失補填準備預金	-	-	22,600,000	-	22,600,000
公益財源調整預金	42,223,000	-	-	-	42,223,000
希望が丘みらい基金預金	3,115,023	-	-	-	3,115,023
特定資産合計	64,372,455	56,781,209	22,600,000	-	143,753,664
(3) その他固定資産					
施設設備	-	61,167,168	-	-	61,167,168
施設設備減価償却累計額	-	△50,542,462	-	-	△ 50,542,462
備品	2,211,210	10,106,800	-	-	12,318,010
備品減価償却累計額	△ 2,211,205	△ 1,953,785	-	-	△ 4,164,990
その他固定資産合計	5	18,777,721	-	-	18,777,726
固定資産合計	69,372,460	75,558,930	27,600,000	-	172,531,390
資産合計	142,103,551	161,391,338	35,074,761	-	338,569,650
<b>II 負債の部</b>					
1 流動負債					
未払金	34,468,495	15,413,146	45,260	-	49,926,901
預り金	723,383	169,587	9,000	-	901,970
県使用料等預り金	175,226	-	-	-	175,226
法人税等充当金	-	3,133,500	-	-	3,133,500
賞与引当金	6,872,734	1,750,521	-	-	8,623,255
流動負債合計	42,239,838	20,466,754	54,260	-	62,760,852
2 固定負債					
退職給付引当金	3,144,151	800,831	-	-	3,944,982
固定負債合計	3,144,151	800,831	-	-	3,944,982
負債合計	45,383,989	21,267,585	54,260	-	66,705,834
<b>III 正味財産の部</b>					
1 指定正味財産					
寄付金	8,115,023	-	5,000,000	-	13,115,023
指定正味財産合計	8,115,023	-	5,000,000	-	13,115,023
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(-)	(5,000,000)	(-)	(10,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(3,115,023)	(-)	(-)	(-)	(3,115,023)
2 一般正味財産	88,604,539	140,123,753	30,020,501	-	258,748,793
(うち特定資産への充当額)	(58,113,281)	(55,980,378)	(22,600,000)	(-)	(136,693,659)
正味財産合計	96,719,562	140,123,753	35,020,501	-	271,863,816
負債及び正味財産合計	142,103,551	161,391,338	35,074,761	-	338,569,650